

## キャッシュ・フロー計算書

(平成28年4月1日から平成29年3月31日)

(単位：円)

## 1. 業務活動によるキャッシュ・フロー

当年度純利益	△ 1,317,471,427
減価償却費	1,727,767,795
固定資産除却費	62,653,246
繰延勘定償却費	404,739,222
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	17,259,893
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	△ 128,489,434
賞与引当金の増減額 (△は減少)	20,097,000
その他引当金の増減額 (△は減少)	7,048,600
長期前払消費税償却	98,669,362
長期前受金戻入額	△ 107,831,767
資本費繰入収益	△ 862,963,395
受取利息及び受取配当金	△ 151,638
支払利息及び企業債取扱い諸費	310,234,274
その他の非資金損益項目	48,074,068
未収金の増減額 (△は増加)	66,762,475
前払金の増減額 (△は増加)	2,855,570
未払金の増減額 (△は減少)	△ 32,624,952
未払費用増減額 (△は減少)	△ 24,644,183
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△ 16,365,296
預り金の増減額 (△は減少)	△ 1,043,124
その他流動資産の増減額 (△は増加)	△ 19,107,642
その他流動負債の増減額 (△は減少)	△ 2,726,638
小計	252,742,009
受取利息及び受取配当金	161,622
支払利息及び企業債取扱い諸費	△ 310,232,603
業務活動によるキャッシュ・フロー	△ 57,328,972

## 2. 投資活動によるキャッシュ・フロー

有形固定資産の取得による支出	△ 5,221,914,984
有形固定資産の売却による収入	14,006,700
無形固定資産の取得による支出	△ 600,000
貸付による支出	△ 78,600,000
貸付金回収による収入	12,366,000
国庫補助金等による収入	54,609,000
一般会計又は他の特別会計からの繰入金による収入	862,963,395
その他投資活動による支出	△ 362,500
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 4,357,532,389

### 3. 財務活動によるキャッシュ・フロー

一時借入れによる収入	2,866,000,000
一時借入金の返済による支出	△ 2,686,000,000
建設改良企業債による収入	1,104,500,000
建設改良企業債の償還による支出	△ 1,477,155,312
その他の企業債の償還による支出	△ 43,791,043
その他の他会計借入金による収入	30,000,000
その他の他会計借入金の返済による支出	△ 13,006,400
一般会計からの出資による収入	138,240,000
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 81,212,755
現金預金の増減額	△ 4,496,074,116
現金預金の期首残高	4,521,159,539
現金預金の期末残高	25,085,423

## 過去3年の期末現預金の推移

(単位：円)

	平成26年度	平成27年度	平成28年度
業務活動による キャッシュ・フロー	1,141,480,626	621,304,918	△ 57,328,972
投資活動による キャッシュ・フロー	△ 2,334,418,132	△ 1,474,204,770	△ 4,357,532,389
財務活動による キャッシュ・フロー	575,257,657	5,545,674,543	△ 81,212,755
現金預金の増減額	△ 617,679,849	4,487,187,491	△ 4,496,074,116
現金預金の期首残高	651,651,897	33,972,048	4,521,159,539
現金預金の期末残高	33,972,048	4,521,159,539	25,085,423

### 現金預金の増減理由

#### ①平成26年度

周産期医療センター整備事業費の支出と収入年度の相違 (△643,150千円)  
 ※平成27年5月末の現金預金残高・・・106,239千円

#### ②平成27年度

朝来医療センター整備事業の完成と支払期限の相違による増  
 朝来医療センター要支払額 (4月～8月) …… 4,492,929 千円

#### ③平成28年度

朝来医療センター整備支払額 …… 4,492,929 千円